

高部屋小学校 4年生 国語科 学びのプラン

1 単元名 名探偵「ぼく」といっしょに、登場人物の心情や行動を読み取ろう
 <友情のかべ新聞>

2 何ができるようになるか（評価規準：身につけたい資質・能力）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 様子や行動、気持ちやせいにかくなどを表す言葉をたくさん覚えて、話や文の中で使うようにする。 (1)オ	② 物語を「読むこと」で、登場人物の気持ちを場面の移り変わりとつなげて、くわしく想ぞうする。 C(1)オ ③ 物語を「読むこと」で、分かったことから感想や考えをもつ。 C(1)カ	④ ①の学習ができるようになったり、②と③で考えたり意見を言ったりするために、 ・あきらめずに取り組もうとしている。 ・その中で、学習の仕方を工夫してもっと良くしようとしている。

☆言葉を使った活動：物語を読んで、話のせつめいをしたり、自分の考えを友達と伝え合ったりしよう。

3 この単元で学習すること

時	何を学ぶか 【身につけたい資質・能力】<評価方法>	どのように学ぶか (具体的な学習活動)
□1	感想・ぎもんをもち、交流する 【思③】 <ノートの記述>	物語を読み、感想と疑問に思ったことを書こう。
□2		書いたことを読み合って、考えを広げよう。
□3	物語のせつめいをかくにんする 【知①】 <ノートの記述>	「いつ・どこで・だれが」を整理して、話の大体の流れをまとめよう。
□4	話をじっくり読み、考えをもつ 【思②】 <発言、ノートの記述>	「ぼく」のすい理の根きよをみつけよう。
□5		物語を通した、登場人物の変化をまとめよう。
□6		東君と西君は本当に仲良くなったのか、根きよをあげながら意見交流をしよう。
□7		物語の題名にこめられた意味を考えよう。
□8	学習をふりかえる 【思③】 <ノートの記述>	学習したことを振り返り、感想を書こう。

※【主④】は、単元を通して評価する。 <発言、活動の様子、ノートの記述>

【出会いの感想文】の書き方（物語バージョン）

①作品の紹介（絶対に書く）

「○○○（作品の題名）」は、作者である□□（作者の名前）さんによって書かれた、☆☆☆（ふしぎな、ワクワクする、など、作品の印象を書く）作品です。
どうしてそう思ったかというところ…。

②気に入った場面とその理由

このお話で気に入った場面は、p. ○○○の□□行目の「〜」。
という場面です。どうしてそう思ったかというところ…。

③ふしぎだとおもったところ

ぎもんにおもったところ
それに対する自分の考え

このお話でぎもんにおもったところは、p. ○○○の□□行目の「〜」。
という場面です。どうしてそう思ったかというところ…。
これについて、私は○○と考えました。

④今まで学習したこととつながりそうなこと

☆設定、中心人物、人物像、心情のへんか…。
自分で読み取れたことについてまとめてみよう。

⑤この学習でがんばりたいこと（絶対に書く）

私は、「○○○（作品の名前）」の学習で、〜。

☆番号ごとに、段落を変えて書いてみよう！

【まとめの感想文】の書き方（物語バージョン）

①作品の紹介（絶対に書く）

「○○○（作品の題名）」は、作者である□□（作者の名前）さんによって書かれた、☆☆☆（ふしぎな、ワクワクする、など、作品の印象を書く）作品です。
どうしてそう思ったかというところ…

②授業で学習したこと

☆設定、中心人物、新たに学習した言葉…。
授業で読み取ったことについてまとめてみよう。

③授業の前と後で変わった自分の考え

わたしは、授業を受ける前、○○○と考えていました。しかし授業を通して、□□□と考えるようになりました。どうしてそう思ったかというところ…。

④授業中に言えなかった考えや意見

⑤心に残った友だちの考えや意見

⑥次の学習でがんばりたいこと（絶対に書く）

私は、次の学習で、……。

☆番号ごとに、段落を変えて書いてみよう！